

平成 23 年度前期（第 6 回）6 月実施
キャリア・コンサルティング技能検定

2 級 実技（論述）試験

実施日 ◆平成 23 年 6 月 26 日（日）

試験時間 ◆14：30～15：30（60 分）

★注意事項★

1. 本試験の出題形式は、記述式 3 問です。
逐語記録を読み、解答用紙の設問ごとに記述してください。
解答用紙に受検番号を記入し、受検者シールのバーコードシール 1 枚を必ず貼ってください。
2. 机上には、受検票及び筆記用具以外のものは置かないでください。
3. 試験中は携帯電話、PHS 及びポケットベルの電源は必ずお切りください。時計としても使用できません。多機能付時計は、時計としてのみ使用できます。
4. 試験時間中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
5. 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
6. 試験終了の合図が告げられたら直ちに筆記用具を置き、試験監督者の指示に従ってください。
7. その他、試験監督者の指示に従ってください。

【退席時の注意事項】

1. 試験開始後 30 分経過した時点で中途退出できます。中途退出する場合には、挙手し、試験監督者の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
2. 試験終了時間 5 分前からは退出できません。試験終了後、試験監督者が解答用紙を回収しますので、着席したままでお待ちください。

- 平成 23 年 9 月 8 日（予定）に受検者全員に合否通知書を送付いたします。
実技試験の合格は実技（論述）及び実技（面接）試験両方とも合格基準に達した者となります。
- 合格者は当協議会のホームページに受検番号を掲載してお知らせします。
(<http://www.career-kentei.org/goukaku/>)

厚生労働大臣指定試験機関

特定非営利活動法人キャリア・コンサルティング協議会

〒105-0011 東京都港区芝公園 1 丁目 7 番 6 号退職金機構ビル別館 3 階 TEL03-5402-5588

問題 「逐語記録」を読み、以下の問いに答えなさい。解答用紙の設問ごとに記述すること。

相談者 (CL と略) : 35 歳 男性 大手製造業に勤務、営業企画業務。独身
本人の希望で来談

キャリア・コンサルタント (CC と略) : 相談機関 (学生、社会人その他様々な人を対象にしたキャリア
相談窓口で、職業紹介はしない) の専任社員

【逐語記録】

- CL 1 現在の仕事をこのまま続けるほうがよいのか、別の道を考えてほうがよいのか最近悩んでいて、専門家に相談したいと思って伺いました。
- CC 1 悩んでいることを具体的に話していただけますか。
- CL 2 大学卒業後、大手の経営コンサルタント会社に入社して8年間コンサルタントの仕事をしていました。その後、自分で実際にビジネスの現場で仕事がしたいと思い、現在の会社に転職して5年になります。社内の技術を活かした製品を企画し、顧客へ提案を行う仕事をやっていて、前職での経験や知識も活かれますし、成果は出せていると思います。上司からも認められていて、将来を期待していると言われてますし、そろそろ昇格試験も受けさせてもらえると思っています。そういう意味ではいい状態なんです。
- CC 2 これまで積み重ねてきた知識や経験も活かせて、成果も出せているし、上司からも認められていて、ご自分ではいい状態と思うのですね。でも、別の道を考えてほうがよいのでは、というのは何かおありなんですか？
- CL 3 確かに成果は出せているのですが、実は最初から成果が確実に出るとうわっているものしかやれないんです。それも、既に他社がビジネスとして成功している分野のもので、言わば後追いの仕事なんです。他社の製品を真似すれば誰がやってもそれなりの成果は出るような仕事なんです。自分はいったい何のために転職したのか、分からなくなりました。
- CC 3 何のためにこの会社に転職したのか分からなくなり、悩むようになったんですね。
- CL 4 うーん、そうですね。これまでの経験や知識をもっと活かし、自分のアイデアで他社がまだ取り組んでいないようなものを製品化したいんです。今の仕事は楽なことは楽ですが、魅力がなく、やりがいを感じられないんです。会社全体がリスクを回避することばかりで、これまで何度か新規企画を提案したことがあったのですが、ことごとくリスクにのみ焦点が当たって、1つも実現したものがありません。この会社には制約が多すぎます。新たなものを作れる自信はあると思っています。
- CC 4 自分の力を試したいけど、制約が多すぎる上に、自分のやりたいことができないでいるんですね。

- CL5 そうなんです。自分だからできた、自分がやったという実感を持ちたいんです。新しい分野の製品化にチャレンジしたいんです。軌道に乗ったら、独立して自分の会社を作って事業ができればと、そんなことも考えたりします。それにはこれまで培った知識や経験だけでなく、さらに新しいことも身に付けていかないと、と思いますし。今のうちに何とかしないと、という焦りとかもあるのかな。
- CC5 今の仕事に物足りない感じがあるのですね。
- CL6 まあ、贅沢な話かもしれませんね。社内の先輩を見ていると、安全な橋しか渡らず、何か気が抜けたようで、本当にやる気があるのかと思うこともあるんですね。以前の会社の同僚や先輩が独立して生き活きと活躍している話を聞いたりすると、やっぱり羨ましくなりますよ。自分だってやればできるのに、と思わずにはられないんです。
- CC6 自分も生き活きとして活躍できる仕事がしたい。そのためには他の道もあるのではと思うようになったのですね。
- CL7 そうですね。まだ若いので、体力があるうちは頑張れると思うんですね。ただ、今の職場は本当に恵まれているとも思うんです。やりたい仕事を追いかけて、転職するのか、このまま会社に残ったほうがいいのか悩んでしまいます。

(後略)

問1 相談者がこの面談で相談したい「問題」は何かを記述せよ。(20点)

問2 キャリア・コンサルタントとしてあなたが考える、相談者の「問題」は何かを記述せよ。(20点)

問3 あなたは、上記2つの「問題」を合わせ、相談者を援助するために、①どこに目標をおいて、②どういうことを実施したいか、あなたの具体的な方策を記述せよ。(60点)

